



2026年7月3日

各 位

会 社 名 東 和 薬 品 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 田 逸 郎
(コード番号 4553 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取 締 役 國 分 俊 和
(TEL 06-7175-8570)

田辺ファーマ株式会社からの田辺ファーマファクトリー株式会社の株式 の取得（完全子会社化）および製造販売承認の承継に関するお知らせ

当社は、2026年7月3日付で、下記の通り、田辺ファーマ株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役 CEO：原田明久、以下「田辺ファーマ」）より、田辺ファーマファクトリー株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：古瀬裕介、以下「田辺ファーマファクトリー」）の全株式を取得し同社を完全子会社化することと、17成分35品目の製造販売承認を承継することについて取締役会決議がなされましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社は、「私達は 人々の健康に貢献します 私達は こころの笑顔を大切にします」という企業理念のもと、第6期中期経営計画2024-2026「PROACTIVE III」において国内ジェネリック医薬品事業の新たなステージへの進化を掲げ、安定供給体制の構築、製造管理・品質管理体制の強化、医薬品産業における社会基盤構築への貢献に取り組んでいます。

田辺ファーマファクトリーは、グローバル基準の製造管理および品質管理体制を構築し、医薬品の信頼を支える高度な技術力と厳格な品質保証体制を有しております。田辺ファーマファクトリーが当社グループに加わることで、高品質の医薬品を持続的に供給する体制が強化され、更なる国内供給力の確保に繋がると考えております。

2. 製造販売承認承継の理由

当社は、特許満了医薬品*の安定供給エコシステムを通じた社会の健全な循環モデルの実現をビジョンとして掲げ、持続的かつ安定的な供給体制の構築を目指しています。田辺ファーマからの製造販売承認の承継により、当社の製品ポートフォリオの拡充に加え、当社製品との品目統合および生産効率の向上を図ります。また、先発医薬品企業が長年蓄積してきた製造技術やノウハウなど国内医薬品産業の貴重な資産を受け継ぐことに繋がると考えております。

* 一般に、先発医薬品の有効成分に関する特許が満了した後、その医薬品と同一の有効成分を含むジェネリック医薬品が上市されます。「特許満了医薬品」とは、特許が満了した先発医薬品（準先発品含む）およびジェネリック医薬品などを包括する総称です。

3. 異動する子会社（田辺ファーマファクトリー）の概要

(1) 名 称	田辺ファーマファクトリー株式会社			
(2) 所 在 地	大阪府中央区道修町三丁目2番10号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 古瀬 裕介			
(4) 事 業 内 容	医薬品の製造、売買および輸出入			
(5) 資 本 金	100 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	2008 年 10 月			
(7) 大 株 主 お よ び 持 株 比 率	田辺ファーマ株式会社 100%			
(8) 当 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません		
	人 的 関 係	該当事項はありません		
	取 引 関 係	該当事項はありません		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態				
	決算期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
	純 資 産	41,066 百万円	41,520 百万円	31,658 百万円
	総 資 産	47,356 百万円	52,286 百万円	39,868 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	1.8 百万円	1.8 百万円	1.4 百万円
	売 上 高	16,990 百万円	18,532 百万円	15,784 百万円
	営 業 利 益	1,311 百万円	1,623 百万円	1,144 百万円
	経 常 利 益	1,223 百万円	1,621 百万円	1,068 百万円
	当 期 純 利 益	571 百万円	948 百万円	545 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	25,263 円	41,943 円	24,126 円
	1 株 当 たり 配 当 金	5,663 円	460,445 円	24,125 円

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	田辺ファーマ株式会社		
(2) 所 在 地	大阪府中央区道修町三丁目2番10号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 原田 明久		
(4) 事 業 内 容	医療用医薬品を中心とする医薬品の製造および販売		
(5) 資 本 金	100 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1933 年 12 月 13 日		
(7) 純 資 産	283,782 百万円		
(8) 総 資 産	504,541 百万円		
(9) 大 株 主 お よ び 持 株 比 率	株式会社 BCJ-94 100%		
(10) 当 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません	
	人 的 関 係	該当事項はありません	
	取 引 関 係	当社は当該会社から製造業務を受託しています	
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません	

5. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の 所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (議決権所有割合：－%)
(2) 取得株式数	22,602株 (議決権の数：22,602個)
(3) 取得価額	両社取り決めにより非開示 (負ののれんが発生する見込み)
(4) 異動後の 所有株式数	22,602株 (議決権の数：22,602個) (議決権所有割合：100%)

6. 製造販売承認承継の取得価額

(1) 承継品目数	別紙1に記載の17成分35品目 (予定)
(2) 取得価額	両社取り決めにより非開示

* 取得価額は無形資産として計上する見込みです。

7. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年7月3日
(2) 契約締結日	2026年7月3日
(3) 株式譲渡実行日	2026年11月末 (22,602株) (予定) *
(4) 製造販売承認 承継時期	2027年4月以降 (17成分35品目) (予定) *

* 本件株式取得および製造販売承認の承継には、競争法クリアランス取得が条件となります。

8. 今後の見通し

本件により負ののれんが発生する見込みですが、のれん金額および当社の2027年3月期連結業績予想に与える影響は、詳細が確定した段階で速やかに公表いたします。

将来的に、田辺ファーマファクトリーとして、増産のための設備投資を実行し、2036年度に40～50億錠の生産能力を目指します。田辺ファーマファクトリーの生産能力に当社3工場での設備の大型化・生産効率向上による増産や協業などの委託数量を合わせて、2030年度に240億錠、2036年度に300億錠以上の生産能力を目指します。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2026年5月14日公表分) および前期連結実績 (単位: 百万円)

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期連結業績予想 (2027年3月期)	304,000	32,000	30,000	21,500
前期連結実績 (2026年3月期)	273,710	23,102	28,079	5,250

別紙1

製品名	薬効分類名
アンプラグ錠 50mg、アンプラグ錠 100mg	5-HT2 ブロッカー
ウルソ錠 50mg、ウルソ錠 100mg、ウルソ顆 粒 5%	肝・胆・消化機能改善剤
カルグート錠 10	心機能改善剤
クリアナール錠 200mg	気道分泌細胞正常化剤
コントミン筋注 10mg、コントミン筋注 25mg、コントミン筋注 50mg	精神神経安定剤
タナトリル錠 2.5、タナトリル錠 5	アンジオテンシン変換選択性阻害剤
デパス錠 0.25mg、デパス錠 0.5mg、デパス錠 1mg、デパス細粒 1%	精神安定剤
ニッパスカルシウム顆粒 100%	抗結核剤
ノバスタン HI 注 10mg/2mL	選択的抗トロンビン剤
ハロペリドール錠 0.75mg 「ヨシトミ」、 ハロペリドール錠 1.5mg 「ヨシトミ」、 ハロペリドール錠 2mg 「ヨシトミ」、 ハロペリドール錠 3mg 「ヨシトミ」、 ハロペリドール注 5mg 「ヨシトミ」	精神神経安定剤
ピーゼットシー筋注 2mg	精神神経安定剤
ヒベルナ糖衣錠 5mg、ヒベルナ糖衣錠 25mg、ヒベルナ散 10%、ヒベルナ注 25mg	抗ヒスタミン剤
フルデカシン筋注 25mg	フェノチアジン系持続性抗精神病剤
ブロチゾラム錠 0.25mg 「ヨシトミ」	睡眠導入剤
ラボナ錠 50mg	催眠・鎮静剤
リーゼ錠 5mg、リーゼ錠 10mg、リーゼ顆粒 10%	心身安定剤
レクチゾール錠 25mg	抗ハンセン病剤

以 上